

平成 20 年 2 月 19 日
独立行政法人
日本原子力研究開発機構
敦賀本部

高速増殖原型炉もんじゅ初装荷燃料の変更計画に係る 原子炉設置変更の許可について

当機構は、高速増殖原型炉もんじゅの初装荷燃料の変更計画について、平成 18 年 10 月 13 日に経済産業大臣宛に原子炉設置変更許可申請を行い、経済産業省原子力安全・保安院及び原子力委員会、原子力安全委員会において安全審査を受けてまいりました。

本日、経済産業大臣より「高速増殖炉研究開発センター原子炉設置変更許可申請（高速増殖原型炉もんじゅ原子炉施設の変更）」に関する許可をいただきましたので、お知らせいたします。

別紙；高速増殖炉研究開発センター原子炉設置変更許可申請の概要

【これまでの経緯】

平成 18 年 10 月 13 日	初装荷燃料の変更計画 原子炉設置変更許可申請
平成 19 年 05 月 25 日	同上、変更許可申請の一部補正
平成 19 年 07 月 04 日	経済産業省における審査（一次審査）の終了 原子力委員会及び原子力安全委員会へ諮問
平成 20 年 02 月 12 日	原子力委員会及び原子力安全委員会の審査（二次審査） の終了、経済産業大臣への答申
平成 20 年 02 月 19 日	経済産業大臣による原子炉設置変更許可

以 上

高速増殖炉研究開発センター原子炉設置変更許可申請の概要

今回の原子炉設置変更許可申請は、長期停止により燃料のプルトニウム 241 がアメリシウム 241 に変化し、炉心反応度が低下しているため、炉心に装荷されている燃料の一部について、保管している燃料及び新たに製造する燃料に取り替える必要があり、初装荷燃料の変更に関連する以下の事項について、申請を行ったものである。

1. 初装荷燃料の変更

- ・ 初装荷燃料Ⅰ型…現在の炉心に装荷されている初装荷燃料
- ・ 初装荷燃料Ⅱ型…今後使用する予定で保管している取替燃料
- ・ 初装荷燃料Ⅲ型…新たに製造する燃料

〔本申請に係る主な記載事項〕

- (1) 長期保管燃料の健全性
- (2) アメリシウムの蓄積による影響
- (3) 炉心特性評価と燃料組成変動の影響
- (4) 周辺環境への影響

2. 回収ウラン等の使用の追記

以上